



1年生 結核検診 心臓検診 身長・体重測定

本日は、結核検診、心臓検診、身長・体重測定を行います。高校生活を安全にしかも充実させるために、現在の健康状態を的確に把握をすることが大切です。この検診は、その基本資料の一つになります。

検診の流れ

持ち物・・・体操服：上：長袖 下：半パン長パンどちらか 無地のTシャツ（結核検診時必ず必要） 女子：下着を入れる小袋、髪の毛を束ねるゴム

登校後、更衣（男子：自教室）（女子：指示された理科の部屋）

○上は、無地のTシャツの上に長袖体操服 下は、体操服長パンもしくは半パン（キャミソールやストッキングは脱いでおく。装身具も外す。）

○女子は、更衣物は教室へ全て持ち帰る。

① 各クラス検診の呼び出しがある。先生の指示に従って静かに移動する。

○女子は下着を入れる小袋・髪を束ねるゴムを持って移動する。

○まず近くの階段から3階フロアへ→3階廊下を北館へ移動→北館東階段→北館1階

② 結核検診（北館1階廊下・食堂前：女子は被服室で準備）

○出席番号順に並び

○検診は、上半身は無地のTシャツ1枚のみで受ける。

○女子は、被服室にて、更衣 下着は小袋の中へ。

長い髪は首肩にかからないように、頭頂部で束ねる。

○受付で、自分の名前をはっきり告げ、番号札をもらう。

○レントゲン車の中で検診を受ける。（レントゲン車の中では、撮影をスムーズに行うため、下着の更衣はしない。）

○検診車から出た後、階段を2階に上がり、中館2階渡り廊下に整列し、心臓検診の指示をうける。

③ 心臓検診：中館2階会議室

○一次検査心電図票を各自受け取り、自分の名前を確認する。

○会場内で服装の用意をし、心電図票を持って検診の順番を待つ。

検診は用意ができた生徒から受ける。

上半身は無地Tシャツのみ。

長パンは膝まで折り曲げる。靴下を脱ぐ。

○検診時は、上半身脱衣してベッドに横になる。

（心電図計を装着する位置を確認しなければならないため）

検診時はリラックスして、検査技師さんの指示に従う。検査中は、体操服をかけてくれる。

○検診を終了したら、服装を整え、2階を通り、男子は中館中央階段 女子は南館の階段をあがって、各教室へ戻る。

■女子は検診終了後、鳳ルームで下着をつけます。

④ 教室担当の先生の指示により、身長体重を測る（心臓結核より先になる場合もある）

⑤ 制服への更衣等については、担当の先生の指示に従ってください。

◆心臓・結核検診の結果は届き次第連絡します。

貴重品も
持って！

結核検診 胸部直接撮影を行います。大阪は、全国でも結核の発症者の多い都道府県の一つです。結核は過去の病気ではありません。他者に感染させることも、長期の療養を要することもあります。早期に発見することが大切です。必要な生徒には二次検査を行います。

高く結んで



首を見せて



静かに！

心臓検診

12誘導の心電図をとります。内科検診・心臓アンケート等もあわせて、心臓の健康状態を確認し、必要な生徒には二次検査を行います。

